

平成 19 年（2007 年） 6 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（４日目）

平成 19 年 6 月 18 日（月）

※ 1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	座 覇 政 為 (そうぞう)	1 財務について	(1) 財務関係の指標について伺う(平成17年度・18年度は決算ベース、19年度は予算ベース) ① 平成17年度～19年度において新たな借金は、自由になる財源の何%か ② 積立基金の残高は人口一人当たりにして幾らなのか(平成17年度～19年度) ③ 標準財政規模に対する一時借入金の割合はどうか(平成17年度～19年度) ④ 実質的な債務は、自由になる財源の何年分か(平成17年度～19年度) ⑤ 自由になる財源のどれだけを借金返済に使っているか(平成17年度～19年度) (2) 以上の事項について、類似都市及び県内11市と比較してどういう状況にあるか。平成20年度に50億円余り予算不足という皆さんの説明、どこをどう変えていくのかも説明せよ

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 一時借入金 について	一般会計、特別会計、病院・上下水道事業等、 公営企業会計における一時借入金状況について 説明を求める
		3 国民健康保 険特別会計予 算について	(1) 平成 18 年度決算見込状況について伺う。 また、約 3 億円の黒字見込みとなった理由に ついて伺う (2) 平成 19 年度において、国庫負担金超過交 付金の内訳について伺う (3) 2 月定例会において国庫補助金の返還金 の必要が生じたとして補正増をしたが、これ はいつ支払いしたか (4) 一般会計からの繰入は今後どうなるのか。 増税理由が崩れた状況で再計算するのかを 含め、説明願う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、上下水道事業管理者 会計管理者、病院事業管理者、代表監査委員 関係部長

個人質問（４日目） 平成 19 年 6 月 18 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	桑 江 豊 (公 明 党)	1 農業行政について 2 教育行政について	「認定農業者制度」について 本市在住生産農家の農地所在地市町村における認定農業者申請において那覇市として何か支援できないものか (1) 制度の概要 (2) 沖縄県及び那覇市の認定農業者数 (3) 農地所在地市町村や関係機関に対して協力要請をしていただきたいと思うが、見解を伺う 金城小学校通学区変更について (1) 垣花小学校が田原 1 丁目を加えても適正規模にならない推計がでたのは、どのような理由が考えられるか (2) 垣花小学校への変更地域を「田原 1 丁目に加えて隣接地域も含め、再検討する」とのことだが、具体的にどの地域が考えられるか (3) 意見交換会であった田原 1 丁目在住保護者及び住民の意見をどの様に受け止めているか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 社会体育行政について	奥武山運動公園内にあった「沖縄・兵庫友愛スポーツセンター」が3月末で一時閉鎖され、これまで利用していた、サークル・個人が移動及び活動停止を余儀なくされた (1) 施設が出来たいきさつ (2) 一時閉鎖時の利用状況（サークル数、人数等） (3) 今後どうなるのか。（廃止か建て替えか） (4) これまで利用していたサークル、個人の多くは市民であることから、活動場所の確保に県とタイアップして最大限に努力すべきと考えるが、見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長

個人質問（４日目） 平成 19 年 6 月 18 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	古 堅 茂 治 (日本共産党)	1 市発注の公共事業について	市内の中小零細企業振興のために、市発注の公共事業については、分離・分割、地元優先発注を基本方針とすべきはでないか 奥武山球場、新庁舎建設は、分離、分割、地元優先発注で実施すべきではないか 現在の沖縄振興計画中に老朽の学校校舎・体育館・市営住宅などの改築計画を前倒しで促進すべきでは 奥武山球場、その他関連施設整備事業の概要とスケジュールについて問う
		2 第４次総合計画について	市民参画の努力で作成した基本構想案の概要と策定スケジュールを問う 市民の意見を待つ、パブリックコメントだけではなく、構想、計画の答申を提出する前に、議会だけでなく市民にも積極的に公開説明を行い、市民の意見を聴取し協働で仕上げるべきではないか
		3 カジノについて	県知事が誘致検討を表明したカジノが賭博として禁止されている根拠と理由
		4 モノレール延長について	市民、市当局、議会など関係者の尽力で、県のモノレール延長検討委員会で都市計画道路・市道石嶺線を活用するルート案に絞られた。各案の特徴。今後のスケジュールと都市計画道路・市道石嶺線の拡幅工事の２工区と３工区の状況を問う
		5 公園整備について	市民の健康増進へ、ウォーキングで膝にやさしいゴムチップ弾性舗装の整備を促進すべきでないか
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（４日目） 平成 19 年 6 月 18 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	湧 川 朝 涉 (日本共産党)	1 国民保健保険税について	(1) 過去の国の交付漏れの責任と原因、その総額と補償について、当局の見解を問う (2) 平成22年までの国保特別会計の予測について、当局の見解を問う
		2 とまりんの売却問題について	売却においては、市民や那覇市、泊ふ頭開発株式会社の経営に不利益をもたらしてはいけない。最低制限価格を設定すべき。当局の見解と対応を問う
		3 那覇市立病院の地方独立行政法人化について	(1) 那覇市立病院を地方独立行政法人化しなければならない法的根拠は何か (2) 那覇市立病院の地方独立行政法人化を中止して、既存の那覇市立病院として存続させるべきである。当局の見解を問う
		【答弁を求める者】 市長、副市長、病院事業管理者、関係部長	

個人質問（４日目） 平成 19 年 6 月 18 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	渡久地 政 作 (自民・無所属 連合)	1 那 覇 の 姉 妹 ・ 友 好 都 市 について 2 市民サービ スについて	(1) 本市との姉妹友好都市はどこか。また各市との提携年月日と提携の理由は何か (2) これまでの各市との交流実績はどのようなになっているか 熊本県玉名市では、新規転入者の方々に対し、市民課の窓口にて行政区長や世話人を紹介し、行政区の名簿に登録してもらうよう登録表を渡している。このサービスは各地域のイベント、住民との親睦が図れるなど、自治会の加入の促進にもつながり、地域活性化の為に素晴らしいシステムだと思う。本市の窓口ではこのような市民サービスは行っているのか。あるいは新規転入者に対してどのようなサービスを行っているのか
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（４日目） 平成 19 年 6 月 18 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	平 良 識 子 (社 社 連 合)	戦争遺跡の保存・活用について	(1) 本市の文化財指定基準の改定がいまだになされていないのはなぜか (2) ことぶき山壕の活用における安全確認について、安全基準の法的根拠および安全対策のための工法や費用について伺う (3) 南風原陸軍病院壕跡が今月公開されるなかで、同様な地質の第 32 軍司令部壕の保存・公開が進んでいないのはなぜか (4) 沖縄県埋蔵文化財センターが調査した本市の戦争遺跡について、今後どのように保存活用をすすめていくのか (5) 戦争遺跡は放置されれば開発により破壊される可能性があるとは指摘されている それを防止するため、県が確認した戦争遺跡に案内板を設置する必要があると考えるが、見解を伺う (6) 南風原町は戦争遺跡をまちづくりと教育に活用しているが、県内で初めて戦争編をまとめた本市としてどう取り組んでいくか、本市としての見解を伺う
		2 就学前保育について	公立幼稚園の預かり保育について、以下伺う (1) 人的配置及び待遇について (2) 時間帯及び職務内容について (3) 障がい児への対応はどうなっているか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 特別支援教育について	(4) 本務職員との連携はどうなっているか (5) 責任の所在はどうなっているか (6) おやつの実態について ① 費用 ② 調達、調理について ③ 内容 ④ 衛生管理 文科省によると、通常学級において特にLD、ADHD、高機能自閉症を含む特別な教育的支援を必要とする児童生徒は、約6%の割合で在籍している可能性が示されている。さらに、平成19年度までにすべての学校においてこれらの児童生徒に対する支援体制の指導を目指す、としていることを踏まえ、以下伺う (1) 市内小・中学校における、特にLD、ADHD、高機能自閉症等の特別支援教育を必要とする児童・生徒の数と、その割合 (2) 支援体制の現状と課題 (3) 支援拡充と強化に向けて、今後の達成目標と、その取り組みについて
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（４日目） 平成 19 年 6 月 18 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	與 儀 實 司 (自民・無所属 連合)	屋上緑化につ いて	那覇市文化振興基本計画による、「那覇市文化のまちづくりプラン」の中で水と緑の美しいまちづくりということを基本施策の中で謳っている。植物の CO₂ 吸収と蒸散作用によるヒートアイランド現象の緩和策として最も有効な環境浄化の方法として積極的な推進が望まれている。そこで那覇市はいち早く屋上緑化に取り組んだ実績があるが、以下について質問する (1) 何年度から実施しているのか (2) 助成金を出しているのか (3) 対象内容 (4) 現在までの実績（効果測定） (5) 公共施設の緑化状況
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長